

注目1 中丸第二学童保育室がオープン

☎子育て支援課児童相談担当 (☎ 511-7702)

中丸小学校区における学童利用児童の増加に伴い、中丸学童保育室および中丸小学校隣接地に中丸第二学童保育室を開設しました。

中丸第二学童保育室

所在地 宮内7丁目 147 番地 1

構造 鉄骨造 平屋建て

延床面積 169.03㎡

施設規模 80 人規模

開設日 令和7年4月1日



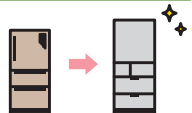
注目2 ゼロカーボンシティの実現に向けて 省エネ家電や省エネ機器設置に補助

☎環境課環境政策・保全担当 (☎ 594-5526)

市内から排出される温室効果ガスを削減し、地球温暖化を防止するため、各家庭でできる環境にやさしい取組みに補助金を交付します（予算総額 900 万円）。身近なところからゼロカーボンを目指しましょう。

省エネ家電製品買換え費補助金 (予算額 450 万円)

古い冷蔵庫を新しい冷蔵庫に
買い換えると最大 **3 万円** 補助！



☎ 4月1日（火）以降に、古い電気冷蔵庫（平成26年（2014年）12月31日以前に製造されたもの）から、省エネ基準達成率 100% 以上の電気冷蔵庫に買い換えた人



補助上限額 対象製品の購入価格の **20%**

- ① 市内に本店があるお店で購入 上限 **3 万円**
- ② ①以外の市内のお店で購入 上限 **1 万円**

住宅用省エネルギー機器設置費補助金 (予算額 450 万円)

事前に申請し、交付決定後に設置工事してください。
交付決定までに 4 週間程度かかります。

☎以下の設備を設置する人

補助上限額

- ①太陽光発電システム **5 万円**
- ②家庭用燃料電池（エネファーム） **5 万円**
- ③太陽熱利用システム（強制循環型） **5 万円**
- ④家庭用蓄電池 **5 万円**
- ⑤V2H充電設備 **5 万円**
- ⑥地中熱利用システム **20 万円**

※①～⑤で 2 以上の機器を設置する場合、各種補助対象機器の補助金額の合計額（上限 10 万円）



注目3 戦後 80 年、「戦争と平和」を考える—— 戦争体験記を募集

令和7年8月で、終戦から 80 年が経ちます。年月の経過に伴い、戦争について語り合う・学び合う場や機会が減ってきているのではないのでしょうか。

市では、戦争と平和について考える機会として、今年も7月30日（水）～8月3日（日）に「北本市平和を考える集い」を開催します。

今回、「北本市平和を考える集い」で展示する戦争体験記を募集します。皆さんが実際に体験した戦争に関する文章をお寄せください。

対市内在住の人

内実際に体験した戦争に関する文章 800 ～ 1,200 文字程度

申問住所、氏名、年齢、電話番号、体験記を記載のうえ、5月30日（金）までに市民課市民相談担当（☎ 594-5529、FAX511-1710、✉ a03000@city.kitamoto.lg.jp）へ FAX、メール、郵送または直接。



出征する兵士とその妻子（昭和18年・北本宿村）

注目4 市指定文化財 新たに 2 件を指定

☎文化財保護課 (☎ 594-5566)

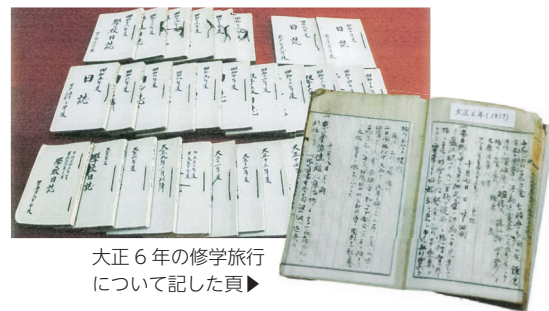
北本市教育委員会は、2月18日開催の定例教育委員会において、新たに2件を市の文化財として指定しました。これにより、北本市の市指定文化財は全体で 53 件となりました。

今回指定した「石戸小学校日誌」と「田島家文書」は、いずれも北本市の郷土の歴史を今に伝える史料として大変貴重なものです。市指定文化財に仲間入りしたこれらの文化財を、後世に大切に守り伝えていきます。各指定文化財の詳細は、文化財保護課へお問い合わせください。



▲市の文化財一覧はこちら

石戸小学校日誌（歴史資料）



大正6年の修学旅行について記した頁▶

同校に明治45年から残る、学校内における日々の活動記録を詳細に記入した日誌。当時地域住民の公共施設として利用されていたことから、学校史・教育史のみならず、地域の様々な活動も記されており、地域史料としても貴重。

もんじょ 田島家文書（古文書）



田邊藩牧野家の墓地道営時の文書▶

江戸幕府公認の高尾^{かし}河岸で、船問屋として河岸場を取り仕切っていた田島家に残された文書群。舟運のほか、通信制度、慣習など幅広い内容の文書が継続的に残されており、近世から近代に至る当時の人々の暮らしを物語る史料として貴重。